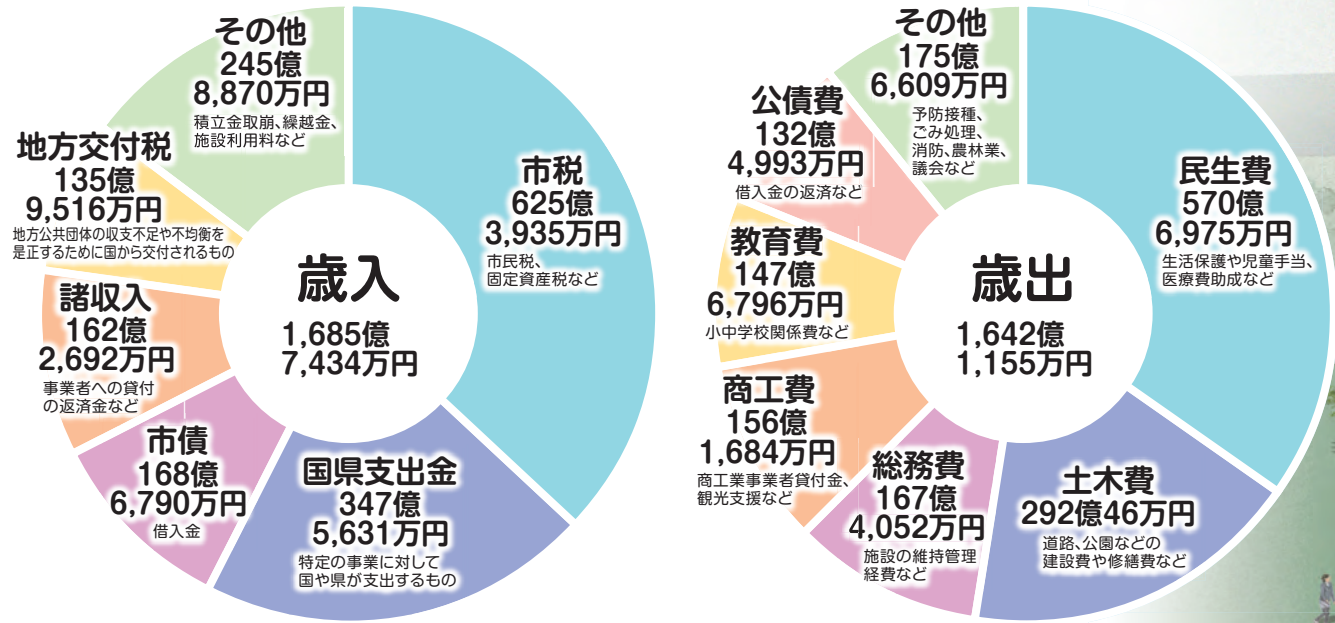


決算の概要

一般会計 歳入 1,685億7,434万円 歳出 1,642億1,155万円

歳入歳出の差引額は43億6,279万円で、繰越財源を控除した実質収支額のうち、30億円を財政調整基金に積み立て、残りは翌年度に繰り越しました。



特別会計

歳入	歳出
763億5,975万円	752億3,382万円

企業会計

	収益的収入(歳入)	収益的支出(歳出)
水道事業	72億8,164万円	63億9,188万円
公共下水道事業	89億1,891万円	71億334万円

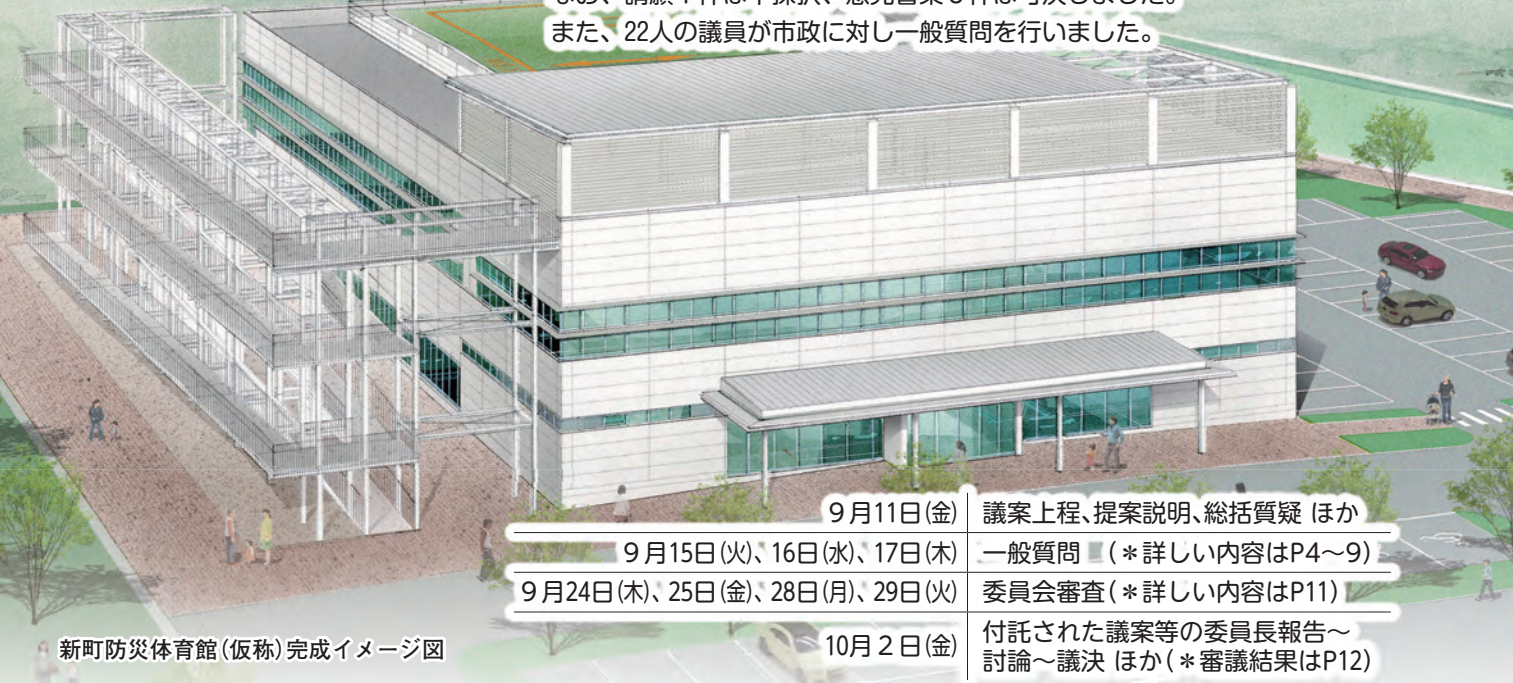
※千円以下を四捨五入しています。

令和2年 第4回定例会

令和元年度決算を認定

令和2年第4回定例会は、下記の日程により22日間の会期で開かれました。本定例会では、令和元年度の一般会計・特別会計の決算認定などの議案19件を原案のとおり可決・認定し、教育委員会委員、高崎市等公平委員会委員、人権擁護委員候補者の人事案件に同意しました。

なお、請願1件は不採択、意見書案3件は可決しました。また、22人の議員が市政に対し一般質問を行いました。



新町防災体育館(仮称)完成イメージ図

9月11日(金)	議案上程、提案説明、総括質疑 ほか
9月15日(火)、16日(水)、17日(木)	一般質問 (※詳しい内容はP4~9)
9月24日(木)、25日(金)、28日(月)、29日(火)	委員会審査 (※詳しい内容はP11)
10月2日(金)	付託された議案等の委員長報告～討論～議決 ほか (※審議結果はP12)

決算議案への討論

賛成 経済対策と健全な財政運営を評価(新風会)

昨年の台風19号の影響により、法人市民税による収入は減少しているが、市独自の経済対策により歳入全体としては増加している。また、地方交付税や臨時財政対策債などの地方財源についても適切に確保し、30億円を財政調整基金に積み立てたことは評価する。

反対 国民健康保険基金の活用を(日本共産党)

国保基金は、この1年で約1億円減少し48億円余りとなったが、基金からの繰入額と黒字額は同程度であり、黒字額の大半は、基金に積み立てられている。よって、より大胆な繰り入れを行い、医療保険の中で相対的に高い国保税の引き下げを強く要望する。

令和2年度 一般会計補正予算 歳入歳出 23億9396万円の増額

一般会計の総額に歳入歳出それぞれ23億9396万円を増額し、予算の総額を2136億1918万円とする。

主な内容

- 放課後児童健全育成事業 1億1840万円
新型コロナウイルス感染症への対応として、小学校休校中における放課後児童クラブの開所に要した費用や、感染症対策用備品等の購入経費。
- 果樹園への防犯カメラ設置 467万円
多発している果樹の盗難被害を防止するため、果樹園の周辺に防犯カメラを設置する。

本定例会で可決した主な議案

新町防災体育館(仮称)の建設

老朽化した新町住民体育館の代替施設として、防災機能を備えた新体育館を建設するため、請負契約を締結する。

■契約金額 11億8250万円

■契約相手方 冬木・井ノ上・カワナベ新町防災体育館(仮称)建設工事特定建設工事共同企業体

■竣工日 令和3年12月15日

■建物概要 鉄骨造 地上3階建

延床面積 2892・27㎡

電源保管庫を購入

小・中学校及び特別支援学校で使用するタブレットパソコンを保管するため、電源保管庫を1026台購入する。

■契約金額 9064万円

■契約相手方 株式会社清水商事

箕郷矢原宿カフェ設置及び管理に関する条例の制定

養蚕住宅を保存するとともに、地域の活性化と観光の振興を目的として箕郷矢原宿カフェを設置するため、条例を制定する。

■施行日 令和2年10月10日



箕郷矢原宿カフェ